

東北大学未来科学技術共同研究センター(NICHe)  
「先端的食品バイオ研究拠点の構築(宮澤プロジェクト)」  
特任准教授(研究)公募

1. 募集職種 特任准教授(研究)
2. 募集人数 1名
3. 募集部署 東北大学 未来科学技術共同研究センター(NICHe)  
先端的食品バイオ研究拠点の構築(宮澤プロジェクト)
4. 勤務地 宮城県仙台市青葉荒巻字青葉6-6-10  
東北大学 未来科学技術共同研究センター 内 <<https://www.niche.tohoku.ac.jp/>>
5. 募集概要 研究分野: バイオ・生理学  
東北大学未来科学技術共同研究センター「先端的食品バイオ研究拠点の構築(宮澤プロジェクト)」では、食と健康寿命に関する研究を実施して頂ける特任准教授(研究)を募集します。
6. 職務内容 宮澤プロジェクトでは、認知症や糖尿病予防のための食品開発に向けて、研究/実装化を進めています。本公募では、研究のさらなる研究展開を推進するため、食習慣と健康長寿・病歴との相関関係を検討、その定量的メカニズム解明、バイオ・生理学的なアプローチからの展開を図るバイオメディカル・医工学等の研究・異分野融合を実施して頂ける特任准教授(研究)を、農学、バイオ、医工学など広範な分野の出身の方から募集いたします。
7. 応募資格 博士号取得者
8. 応募期限 2023年12月4日(月)
9. 採用時期 決定次第できるだけ早く(開始時期は応相談)～2025年3月31日、年度更新
10. 任期あり(最大で2025年7月31日まで)
11. 勤務形態 勤務日:週5日(土日祝日を除く)  
勤務時間:裁量労働制  
8:30-17:15を基本として、みなし時間7時間45分/日  
休日:土曜日、日曜日、祝日および年末年始(12月29日～1月3日)  
休暇:年次有給休暇、特別休暇あり  
国立大学法人東北大学特定有期雇用職員就業規則の定めに従います。

12. 勤務条件 給与:年俸制

(国立大学法人東北大学職員給与規定に基づき、学歴、職歴等を考慮して決定)  
社会保険は文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険等に参加。

13. 応募書類

- (1) 履歴書(写真添付)
- (2) 研究業績リスト(原著論文、国際会議プロシーディングス、著書・解説、受賞、特許、競争的資金獲得状況、国際会議発表等に分類)
- (3) これまでの研究活動概要(2,000 字程度)
- (4) 本研究開発プロジェクトに関する展望(2,000 字程度)
- (5) 主要論文別刷 5 編
- (6) 応募者の所見を伺える方(2名)の情報(氏名、所属、職位、電話、電子メールアドレス)

14. 書類送付先 〒980-8579 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-10

東北大学 未来科学技術共同研究センター 開発研究部門 教授 宮澤陽夫

※応募書類の封筒表面には「未来科学技術共同研究センター 宮澤プロジェクト

特任准教授 応募書類在中」と朱書きし、必ず書留にてお送り下さい。

※応募書類の返却は致しませんのでご了承ください。

※履歴書は本応募の用途に限り使用し、個人情報とは正当な理由なく第三者へ開示することは一切ありません。

15. 選考方法 書類審査と面接審査をもって選考致します。

16. 採否の通知 応募書類受領後、14 日以内にメールにて書類選考結果をお知らせします。

面接日時、方法については面接対象者のみにご連絡します。

17. 問い合わせ先 東北大学 未来科学技術共同研究センター

開発研究部 教授 宮澤陽夫 TEL: 022-795-4307

E-mail: [teruo.miyazawa.a7\\_at\\_tohoku.ac.jp](mailto:teruo.miyazawa.a7_at_tohoku.ac.jp) (at\_を@に変えてください)

URL: <http://niche-miyazawa-lab.niche.tohoku.ac.jp/>

18. その他

・東北大学は多様性、公正性、包摂性(Diversity, Equity & Inclusion : DEI)を向上させる活動を推進しており、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。東北大学 DEI 推進宣言 WEB ページ

<http://tumug.tohoku.ac.jp/dei/>

・雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律第 8 条に基づき女性教員の在籍率を改善するための措置として、公正な評価に基づき職務に必要なとされている能力が同等と認められる場合は、女性を優先的に採用します。東北大学には全学教職員が利用できる川内けやき保育園(定員 22 名)、青葉山みどり保育園(定員 116 名)および、星陵地区の方が利用できる星の子保育園(定員 120 名)があり、全国の国立大学の

事業所内保育施設として最大規模の保育環境が整っています。また、大学病院内に軽症病児・病後児保育室もあり、全学教職員が利用できます。

・その他、男性教職員の育児休業等促進策も含めた本学の両立支援、研究支援等の詳細及び共同参画の取組については、下記 URL をご覧ください。

男女共同参画推進センターWEB ページ <http://www.tumug.tohoku.ac.jp/>

人事企画部 WEB ページ <https://c.bureau.tohoku.ac.jp/jinji-top/external/a-4-kosodate/>